



ちかばめぐり

「調べる」「出かける」「発信する」で楽しむ
—ご近所観光旅ガイド—



はじめに

この冊子は、観光スポットを紹介する既存の観光ガイドパンフレットとは異なります。

「ちかばめぐり」では、観光の新しい楽しみ方として、「観光スポットを巡る」「体験する」「買い物をする・食べる」などの観光地に「出かける」楽しみに加えて、観光地の魅力や楽しみ方、行先設定の方法を「調べる」楽しみ、そして、実際に自分が調べたものや出かけた先での体験を「発信する」楽しみを紹介します。

旅行に出かける時、行先を調べ計画を立てている時が楽しいように、この本を通じて、目的地を探す過程から楽しみましょう。

旅行した後に、旅先での思い出話をしている時が楽しいように、この本を通じて、ご近所の観光話を伝えることを楽しみましょう。

あなたの知らないご近所へ出かけてみましょう。

もくじ

1. 「ちかばめぐり」の使い方 p.1
2. 「調べる」を楽しむ p.2
観光のテーマを決めよう
「お出かけ先」を設定しよう
「調べる」方法の紹介
3. 「出かける」を楽しむ p.6
「出かける」ポイントを確認しよう
「ちかばmemo (メモスペース)」
4. 「発信する」を楽しむ p.9
「発信する」内容を考えよう
Instagramの投稿例

STEP0 「ちかばめぐり」の使い方

「調べる」「出かける」「発信する」でご近所観光を楽しもう！

「調べる」 (STEP1~3)

- ① 興味のあるご近所観光の「テーマ」を決める。
- ② ①で設定したテーマで、インターネット検索や文献などでより具体的に調べて、気になった場所を行先として設定する。

「出かける」 (STEP4・5)

- ① 「調べる」で設定した行先へ「出かける」前に、「出かける」ポイント (p.6)を確認して「出かける」の楽しみ方を知っておく。
- ② 調べたことや、出かけて感じたこと、撮った写真、出かけた場所をつなげたルートマップなどをメモしよう。

「発信する」 (STEP6)

- ① 「発信する」内容を考えよう (p.9)を参考に、SNSでの発信内容を考える。
- ② Instagramへ投稿しよう！ (p.9)と投稿例 (p.10)を参考に、一日の行動を発信する。
* メインとなる写真、最も伝えたいこと、一日のルート、途中立ち寄った店などを発信しよう。

POINT 「ちかばmemo」を活用しよう

設定したテーマや調べた情報、いつ誰と出かけたなどのあなたのご近所観光の記録を「ちかばmemo」(p.7-8)に記入しておこう。

例 和歌山市の「歴史」に興味がある人は…

テーマを「和歌山市の歴史」に設定。インターネットで「和歌山市 歴史」で検索し、いろいろなページを見ていると「和歌山城」に行ってみたくなった。

「出かける」ポイント (p.6)を確認して、徒歩で出かけることにした。調べた和歌山城の建築年・石垣の特徴や「和歌山城公園動物園」に立ち寄ったことなどを「ちかばmemo」(p.7-8)に記した。

「発信する」内容を考えよう (p.9)と「ちかばmemo」(p.7-8)を参考に発信したい内容を考えた。メモしたことを参考に文を作って、紅葉が美しい紅葉深庭園の写真と合わせてInstagramへ投稿した。

STEP1 観光のテーマを決めよう

まず、あなたのご近所観光の「テーマ」を決めよう。テーマは和歌山市内であなたの興味のあることであればなんでもいい。

例えば、和歌山市の歴史や、和歌山市出身の人物など。また、市内の地図を見て気になった場所や前から気になっていた場所など、どんな視点からでもよいのでテーマを決めよう。

例 テーマを「和歌山の人物」に決める



STEP2 「お出かけ先」を設定しよう

テーマを決めたら、さらに興味があることを調べてみよう。

例えば、STEP1でテーマを「和歌山出身の人物」と決めた人は、具体的に誰を調べるのか、次のページのSTEP3で紹介する調べ方を参考に調べてみよう。


また、詳しく調べる中で、出かけなくなった場所をお出かけ先に設定し、STEP4を参考に実際に出かけてみよう。

例 図書館で「和歌山県史 人物」を読み、彫刻家・保田龍門の作品が展示されている県庁舎に行ってみる




STEP3 「調べる」方法の紹介

「調べる」方法はたくさんあるが、ここでは主なものを紹介するので参考にしてみよう。




1
本で調べる

図書館の文献検索機能を使って文献を調べよう。インターネット程の手軽さはないが、信頼度の高い情報が掲載されている。




3
人に尋ねる

学芸員の方や自治会の方、お寺や神社の方、タクシー運転手の方やホテルにお勤めの方にお話を聞くと地域の生きた情報が得られる。



2
インターネットで調べる

パソコンやタブレット、スマートフォンなどで、最も手軽に調べたい言葉の後ろに「和歌山市」や「和歌山」をつけて簡単に調べられる。



4
「ちかばめぐり」
オススメの調べ方

1～3の他にもさまざまな調べ方がある。調べるときポイントや具体的なキーワードを紹介。詳しくは、p.5を参考。



本で調べる

図書館の図書検索機能を使ってみよう

「和歌山県内図書館横断検索」サイトは、自宅のパソコンからでも調べられる。



和歌山大学図書館へ行ってみよう

大学内にある図書館は学生以外も利用可能(要利用手続き)。大学授業科目のシラバスに掲載の図書も扱われているので一歩踏み込んだ知識が得られる。

オススメの書籍

コラム | 和太の先生に聞いてみました!

橋本唯子先生オススメの一冊

「紀州の和菓子 その文化とまちづくり」

和菓子を歴史・文化の観点から捉え、地域に育まれた和菓子屋、地域の文化に根付く紀州の和菓子について語る。和菓子を歴史の切り口にしたい一冊。

「和歌山市史」

和歌山市の自然・歴史・文化・建築などを網羅した本。全10巻。相当の読み応えがあるが、1ページごとに知らなかった和歌山市が学べる。

「城下町の風景—カラー—でよむ紀伊国名所図絵」

江戸時代の観光ガイドブック「紀伊国名所図絵」を彩色した絵図に、時代背景や各所の解説を加え紹介。本書紹介の場所で、江戸時代と現在の風景を比べてみよう。



インターネットで調べる

スマートフォン・パソコンの検索エンジンに検索ワードを入れてみよう。

「和歌山」の代わりに「紀の国」「紀州」などワードを換えてもいい



例えば人物・地層・映える など

オススメのサイト

「和歌山県神社庁オフィシャルサイト」

和歌山県内の神社を所在市町村ごとに紹介。神社に興味がある人にオススメ。



「ふるさと教育副読本 わかやま発見」

(最新の情報は書籍「わかやま何でも帳」参考)

和歌山県の全中学生在が持っている。大人も読んでみよう。いろんな和歌山の情報が掲載されている。



書籍「わかやま何でも帳」(有料)はこちらのサイトの後継。

「なんて素敵な和歌山極みメシ」

和歌山市民が投票で決定した市民オススメの名店が紹介されている。



!!! 「調べる」の注意点

1 インターネット検索の注意点

インターネットでは素早く手軽に情報検索できるが、誤った情報や古い情報もたくさんある。インターネットで情報を得る場合は、以下のメリット・デメリットを把握しておこう。

メリット | 検索が手軽で容易。新しい情報が得やすい。

デメリット | 正しい情報と誤った情報が混じっている。

2 情報源に注意

調べた本・ウェブページの情報源を調べてみよう。またできるだけ多くの情報源を持つようにしよう。



人に尋ねる

1 街に詳しい人に聞いてみよう

自治会の人や、お寺の住職、神社の神主、地元NPOの人などに話を聞いてみよう。

タクシーの運転手、ホテルのフロント、喫茶店のマスター、飲み屋の店主などにオススメの場所などを聞いてみよう。



2 専門家に聞いてみよう

図書館の司書、博物館、美術館の学芸員などに話を聞いてみよう。

動物園・植物園の飼育員、自然公園のガイドに話を聞いてみよう。

本やインターネットにはない、より深い知識が聞ける。積極的に話しかけてみよう。



コラム | 和太の先生に聞いてみました!

吉村旭輝先生オススメの調べ方

「地域の人の話を聞こう!」

インターネットや本で調べた内容と、実際に地域で生きている情報(風習、伝統など)が異なることはよくある。現地に行くと地域の人とお話を伺って地域の実情を知ることは大切。



「ちかばめぐり」オススメの調べ方

…… オススメの調べ方や行先を紹介。
調べて出かけてみよう。

人物



和歌山市にゆかりのある人物を探してみよう。

- 市役所1F・和歌山歴史館2F「偉人先人コーナー」
- 検索ワード「高橋克己生誕の地」

今と昔



航空写真や古地図を見て、今と昔を比べ気
になる場所を探してみよう。

- 検索ワード「和歌山市 今昔」
- 国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」

地元 メディア



タウン情報誌、地元メディア（TV・ラジオ・
新聞）なども行先検索の情報源となる。

- タウン情報誌（バックナンバーも読んでみよう）
- 和歌山市ホームページ「イベントカレンダー」

街なみ



路地裏や道の曲がり方、段差、坂など街の
作りや細部に注目してみよう。

- 検索ワード「和歌山市 岡公園 すべり台」
- 検索ワード「和歌山市 人道トンネル」

レトロ



街で見かけたレトロなお店に入って、商品や
展示物をよく見てみよう。

- ぶらくり丁など商店街周辺にはレトロなお店がたくさん。
- 各駅の周辺を歩いてみよう。各駅停車でしか
停まらない駅がオススメ。

気のまま



あえて調べない。何の情報もない場所や店
に直感で行ってみよう。食べ歩きが好きな
人にオススメ。

コラム！ 和太の先生に聞いてみました！

藤田和史先生オススメの調べ方

「大通りから一本中へ……」



レトロなお店、街の作りに興味がある人は、大通りから一本中の道に入ってみよう。近くに住んでい
ても知らなかった古いお店や入り組んだ細い道などに入り、街を探索して近場の非日常を楽しもう。

さあ、いよいよ
「出かける」を楽しもう！

STEP4

「出かける」ポイントを確認しよう

行先を決めたら、楽しむための8つのポイントを押さえて「出かける」の楽しみ
を深めよう。

1. 徒歩か自転車で行く

徒歩や自転車での移動は、車やバ
イクでの移動より **普段気付かなか
ったことに気付くことができる。**
ご近所観光にはぜひ徒歩で！！

2. 交通手段を変える

一度行ったお出かけ先でも **行き方
を変えてみよう。**同じ道でも目線
が変わると風景が変わる。

3. 行く時間帯を変える

時間や季節を変えると、一度通った
道でも新たな発見がある。
夜の和歌山城はオススメスポット。

4. 家族や友人を誘ってみる

誰かと行くと一人では **気付けないこと
に気付かされる。**再発見はお連れの
方の何気ない一言から。

5. 地元の人と話す

立ち寄った場所で出会った人と話
してみよう。 **地元の人からしか聞
けない話に触れよう。**

6. 知らないお店に行く

目的地に行くまでに気になるお店
があれば入ろう。 **入ったことがない
お店に行くのがオススメ。**

7. 看板を楽しもう

街にはデザイン、言葉がおもしろ
いものがあちこちに。
**おもしろ看板を探してお出かけ
を楽しもう。**

8. ストーリーを味わおう

関わった人や出来事などを知ることで、
場所・物の味わいが深くなる。 **街中や博
物館などにある解説板、案内板をゆっく
り読んでみる**ことから始めよう。

「出かける」を楽しもう

STEP5

ちかばmemo

あなたの「調べる」・「出かける」を簡単にまとめよう。

お出かけの時には新型コロナウイルス感染症対策を!

出かけるときはマスクを着用し、出先では積極的に手指の消毒を心がけ、感染症予防に努めよう。

旅のテーマ

いつ?

出発

帰宅

だれと?

テーマを何で調べた?

どんな交通手段で?

何の写真を撮った?

予算額は?

ズバリ

円

POINT

お出かけを「もっと」楽しくする3つのポイント

1 路地に注目!

路地や裏道に入ってみよう。まちなかの面白さを感じられるポイントだ。街の雑多感や複雑さ、時間がたっても変わらない趣が楽しめる。

2 高度や角度を測る!

今自分がいる場所の高度や角度を調べよう。無料アプリでも簡単に調べられる。また調べた数値をほかの建物の高さなどと比較してもおもしろい。

3 地図を活用する!

インターネットの地図サイトを活用しよう。地図に気になる場所をチェックし自分の気付きを記録しておこう。

国土地理院の
地図サイト



地図アプリ「スーパー地形」
※一部機能は課金必要



Android 版



iOS 版

自由メモ

こんなことを
メモしよう

1. 出かけた場所、買った物、食べた物
2. ご近所観光中の感想
3. 入場券やレシート、落ち葉や花びらなど記念になる物を貼ってみよう

「出かける」を楽しもう

STEP6 「発信する」内容を考えよう

行先に到着し、ご近所観光を楽しんだあとは、これまでの「調べる」「出かける」をSNSで発信しよう。あなたのお出かけ先の魅力や感動を伝え、あなたの「ご近所観光ルート」を広めてみよう。

ご近所観光のリアルが伝わる内容を発信しよう。あなたのご近所観光に共感した人が出かける時に現地の様子がイメージできる写真や動画、そして現実に基づいた情報を発信しよう。

投稿内容

1 撮った写真や動画



あなたが出かけた先・感動したものが一目で分かる。

出先で知って驚いたことや、調べてわかったトリビア的知識も発信してみよう
(建物築年数、坂道の角度など)
例：岡公園の滑り台の角度は〇〇度!

2 感想・一日の記録



お出かけ先での感想やどのようにしてその場所を知ったのかを発信しよう。

他にも1日のルートや何を調べたのかなども記載すると、よりリアリティに富んだ内容となる。

3 一日の略図



移動したルートを地図にして掲載しよう。

目的地・途中立ち寄った店舗・目に留まった場所などを地図にしてみよう。地図は手書きでもいい。

POINT Instagramへ投稿しよう!

Instagramは写真・動画メインの投稿で、ご近所観光の様子を伝えるのに適したSNS。「#〇〇〇」と本文中にハッシュタグ(キーワード)を付けることで、同じハッシュタグが付いた投稿を簡単に検索できる。『#ちかばめぐり』のタグを投稿に付け、ご近所観光をしている人の投稿を見てみよう!



Instagramの使い方は、

Instagram 使い方

検索

で、インターネット検索しよう

例 県立図書館の近くに自宅があり、人物・美術に少し興味があるAさんの場合

Instagram
📍 🍷 📌



wakayama_chikaba
和歌山県庁 ◀️ 位置情報

⋮





いいね! : wadaiKii-Plus、他

wakayama_chikaba

最近手にしたご近所観光をおススメする「ちかばめぐり」を使って市内観光へ。

まず、県立図書館で和歌山出身の人物を調べて、ゆかりの場所に行ってみた。保田龍門という彫刻家の作品が県庁にあることが分かり、図書館から「ちかばめぐり」おススメの方法である徒歩で移動してみる。

途中車で通った時には気付かなかったいろんな店舗を発見した。

県庁で彫刻を鑑賞。図書館で調べた前知識もあり何気に行ってみるとより楽しめた。

また、今日見た写真の作品、保田龍門作の彫刻「丹生都比売命(にうつひめのみこと)」は1939年制作で今年で81年目を迎え、何よりセメントで作られているということが驚きであった。

帰りは行き道で行列をなしていたパン屋によってフランスパンを購入。味への期待は大きい。

出発から帰宅まで5.5km、3時間のご近所観光。 ◀️ ご近所観光の距離や所要時間を書こう。地元探検はなかなか奥が深い 投稿を見た人が参考にできる。

#ちかばめぐり
#和歌山県庁 ◀️ #ハッシュタグを付けよう!!
#保田龍門

【位置情報について】
投稿する写真には、どこで撮影したのか分かる情報を表示できる。写真の投稿は複数枚でもよいが位置情報を表示できるのは1枚だけなので注意しよう。

立ち寄った場所の写真を投稿しよう。

◀️ 観光ルート図を投稿しよう。出発点、立ち寄った場所、目的地などの地図も投稿。

◀️ 何を調べてどこへ行ったのかを書こう。

◀️ 調べて分かった知識を書こう。

◀️ 立ち寄った店や買った物を紹介しよう。

「発信する」を楽しもう

おわりに

「ちかばめぐり」お疲れさまでした。

あなたはどんなものを調べ、どんな場所へお出かけしましたか。

ご近所観光は「テーマ」を変え、調べ方を変えることで全く違った場所に行くことができます。

ちょっとした時間があれば「あなたが気になる和歌山市」を調べて、新しいご近所を探してみてください。

「ちかばめぐり」

企画・制作 和歌山市観光課・和歌山大学紀伊半島価値共創基幹 Kii-Plus
編集・デザイン 株式会社 Crop
発行者 和歌山大学紀伊半島価値共創基幹 Kii-Plus
〒640-8510 和歌山市栄谷 930
TEL 073-457-7127